



文部科学省が平成25年1月に行った体力・スポーツに関する世論調査によると、普段、運動不足を「感じる」人は74%、「感じない」人が25.3%という結果が出ました。  
多くの人が、スポーツを楽しみたい、健康や体型維持のために身体を動かしたいと思いつつも、日常の忙しさや、きっかけがないために運動をしていない現状があります。  
しかし、スポーツにはたくさんのチカラがあります。ストレス解消、健康増進、仲間づくり、地域コミュニティの活性化、子どもに夢や希望を与えるなど……。  
皆さんにスポーツで身体を動かし、心身ともに健康な生活を送ってもらうために三芳町にはさまざまな取り組みがあります。今月号の特集は「スポーツのチカラ」。スポーツの秋、町のスポーツへの取り組みなどを紹介します。

# スポーツのチカラ



新春ロードレース大会



入間東部地区駅伝競走大会



ふるさとウォーキング大会

テニスの全米オープン男子シングルスで錦織圭選手が準優勝、あと6年に迫った東京オリンピック、そして近年の健康志向の高まりを受け、今、スポーツに注目が集まっています。今月号の特集はスポーツ。そのチカラの魅力に迫ります。

スポーツには  
地域を  
チカラが  
チカラがある。

三芳町体育協会会長  
吉野 浩之さん

町の体育祭は区が  
一つになる一大イベント

体育協会が主催する三芳町民体育祭は今年で55回目を迎えます。体育祭と言うと「学校」の体育祭をイメージすると思いますが、町民体育祭は三芳町の行政区全14区が、綱引き、玉入れ、ジャンボ縄跳び、むかで競走りレーといった区別対抗競技を行うものです。幅広い年代の住民が各区で練習を重ね、同じ目標に向かって団結する町の一大イベントです。体育祭当日は、参加者は自分の区

のために、真剣に競技に臨み、必死に応援をします。

「スポーツを通して、皆さんが楽しんでもらえるのももちろん、地域の団結力が強まり、それが結果的に災害時などにお互い協力しあえるようになってほしいと考えています。」と話すのは体育協会会長の吉野さん。「皆さんには町や体育協会が開催するスポーツイベントにぜひ足を運んでほしいですね。」と続けました。

年々参加者も増え、昨年は用意した景品が足りなくなるほど、盛り上がりを見せた三芳町民体育祭。今年、総合優勝の栄誉に輝くのはどの区なのでしょう。

←今年、この優勝カップを手にするのはどの地区なのでしょう？  
上の写真は昨年の町民体育祭で13年ぶりの総合優勝を果たした藤久保6区の綱引きの様子。右の小さい写真はいずれも体育協会が関係するスポーツイベントです。

今年の町民体育祭は  
10月12日(日) 開催!!  
(予備日 10月13日(月))



体育協会の理事として16年、スポーツ推進委員(旧体育指導委員)として22年活動をし、現在は体育協会の会長を務めている。